

■連絡先
香南市障害者虐待防止センター
(福祉事務所内)

●平日昼間(8時30分～17時15分)
●福祉事務所 ☎57-8509
●夜間(17時15分～翌日8時30分)
および土・日・祝日
…市役所(代表) ☎56-0511
※通報者・相談者の情報厳守

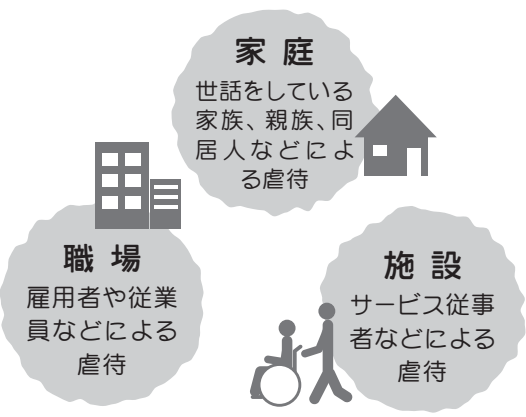
■これって虐待!?
日常の中に潜んでいる場合も
虐待には、身体的、心理的、性的、経済的虐待と放棄・放任があります。これらは目に見えるものからそうでないものまで、いろいろな形があります。虐待は、虐待しているという「自覚」や障害者本人の「自覚」は問いません。
※障害者虐待防止法では、虐待を受けたと思われる障害者を見つけた場合は通報することが義務付けられています

CLOSE UP
福祉

12月3日～9日は
障害者週間です

「国際障害者デー」である12月3日から「障害者の日」である12月9日までの1週間を、障害者週間としています。

■虐待はこんなところでも起る可能性が…



気付けてあげられるのはあなたです。周囲から見て虐待が疑われる場合は未然に防いだり、早期発見・早期対応のために、「連絡をお願いします。」
問 福祉事務所 ☎57-8509

CLOSE UP INFORMATION

CLOSE UP
教育

香南っ子夢実現プロジェクト
が開催されます

平成29年度から実施される「香南っ子夢実現プロジェクト」がよいよ開催されます。楽しい「サイエンスショー」ですので、皆さんお気軽に参加してください。

◆「笑ってタメになるサイエンスショー」

- 日時：12月16日(土) 13時開場 13時30分開演
- 場所：夜須中央公民館 マリンホール
- 参加対象者：市内の小中学生とその保護者
- 講師：お笑い芸人「ポルトポルズ」サイエンス演芸師「善ちゃん」
- 入場料：無料

■香南っ子夢実現プロジェクトとは
市内8校の小学5年生から、体験してみたいことを募集します。芸能人に会いたい、施設を作つてそこで遊ぶなどではなく、今の自分の力で叶えられない夢を募集して、選ばれた一つの夢を叶えます。

■第一回目の夢の実現は…
昨年10月に、市内の6年生316人を対象に実施したアンケートを集計した結果、夜須小学校で提案のあった「科学のすゝい実験を見て、実際に試したい」という夢が採用となり、この夢を実現するために「サイエンスショー」が開催されます。



笑えるトークと面白い実験で、科学に親しみを感じてもらえる内容です。科学に興味がない、むしろ苦手という子でも、「おもしろそう」「やってみたい」と興味を持つような仕掛けやインパクトを大切にしたいです。
問 生涯学習課 ☎57-7523

いかがでしたか?
粗大ごみの一部回収



アンケートから見る
地区の意見と
これから。

事前に希望があった地区を対象に、「ごみ集積所」での一部粗大ごみ(不燃ごみ)の試験回収を、10月中に市内209カ所のごみ集積所で行いました。その結果、全部で30トンものごみが集まりました。

皆さんのご協力により、昨年より分別への意識が高まり、回収されなかったごみが減少しました。早朝にもかかわらず、地区の代表やごみ当番員の方、分別にご協力いただいた皆さんありがとうございました。

この試験回収で、ごみ集積所で作業していただいた当番員478人にアンケートをお願いしました。今月号では、この回答から粗大ごみの回収について考えていきます。



家庭から粗大ごみを出すときに困っていることは?
(複数回答可)

- 1位 有料である (47.5%)
- 2位 出す場所が遠方で不便(43.3%)
- 3位 出すための交通手段がない(11.7%)

ココポイント! 家庭で少量しか出ないごみを遠くの集積所まで運んだうえに、有料で処理しなくてはならないことを解消できることが望まれています。



粗大ごみの一部回収は必要だと思いますか?

約90%の人が必要であると答えています。

これからも一部回収を行っていきますよ!



たくさんのごみを仕分けしてくれている当番員の皆さん。ありがとうございました!



当番員は必要だと思いますか?

約70%の人が必要であると答えています。

ココポイント! 「当番員がいないと、分別されずに出されたごみが残る」、「分別の方法がわからない場合に、教えることができる」など、多くの方から、「(今は)分別の当番員は必要」という声がありました。しかし、事情で当番員を出せず、回収を実施できなかった地区もあります。このような地区は、どのように当番員を選出するかを考えていかなければなりません。



こんな声もいただきました

ごみ袋を使うことが不便! ごみ袋に入りきらないものは持ち込めない?
ごみの回収対象種類をもっと増やしてほしい!

まとめ

次回の回収に向けて、「当番員の選任方法」や「対象粗大ごみの出し方」や、「対象種類」、「実施回数」などを検討する必要があります。地域の皆さんや廃棄物処理業者としっかり話し合っていきます。